



レイカディア大学 サポートの会広報誌

シニアの学び舎

レイカディア大学だより 草津キャンパス

No.55

2024.11.28

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています

第46期生の皆さん 入学おめでとうございます！

ようこそ、レイカディア大学へ



【新入生宣誓】



【学長挨拶】

秋晴れの10月1日県立長寿社会福祉センターにて、滋賀県レイカディア大学46期生（草津キャンパス154名、彦根キャンパス63名）の入学式が行われました。

市川学長からは「レイカディア大学の学生として、人生の新たなステージを迎えられたこと誠におめでとうございます。校歌にある、ともに学ばん・ともに遊ばん・ともに生きなん、を实践して欲しい。多くの仲間とともにこの学びの場を活用し、新たな自分を見出して下さい」とお祝いの言葉がありました。

また、来賓祝辞では知事からのメッセージの紹介、在学生代表の方の歓迎の辞があり、最後に新入生宣誓が行われました。

取材／大村・竹元・竹脇・八田・花澤

学び・出会いを求めて

配布されているチラシを見て興味を持ち、滋賀や琵琶湖の事をもっと学びたいと思いました。楽しみです。



びわこ環境学科 船引 伸夫さん

再チャレンジで陶芸に

去年抽選に落ちたので、今年は草津キャンパス陶芸に変えました。モノ作り好きなので。遠路、電車通学します。



陶芸学科 池田 真理子さん

入学の抱負

学習を通して、永年にわたり引き継がれてきた地域の伝統文化・歴史の重みを今一度再認識し、学びとっていきたい。



地域文化学科 桐山 輝雄さん

健康に過ごせるように

身体が痛いところだけで、少しでも緩和できたらと思い、入学を希望しました。



健康づくり学科 辻川 敏雄さん

学びと人のつながりを

義兄が卒業生で、私も学びや人とのつながりが欲しいと思い入学しました。



園芸学科A 西 智代子さん

シニアサロン大津の先輩に憧れて

自己流のガーデニングを見直し、土作り・剪定・寄せ植えなどを基礎から学びたいと思って入学しました。



園芸学科B 田中 俊三さん

～ 出会いを求めて とともに学ばん とともに遊ばん とともに生きなん～



園芸学科A、園芸学科B、びわこ環境学科の皆さん



陶芸学科、地域文化学科、健康づくり学科の皆さん

祝 第44期卒業証書授与式

令和6年9月13日、レイカディア大学第44期生の卒業証書授与式が行われ、草津キャンパス119名・彦根キャンパス74名、合計193名を代表して総学科長の内藤さんに授与されました。

学長はじめ来賓の皆様からの祝辞は、これからの活躍を期待する内容が多く、滋賀県知事(代読)は「人と人がつながり共に生きる喜びを分かち合える、地域・社会づくりが必要です。地域の担い手として大変心強い存在であり、地域のリーダーとして活躍されることを期待しています」と述べられました。

卒業生はこの2年間を振り返り、「たくさんのお友達ができそれが一番の収穫でした。今後は陶芸学科の助手をして新入生と知り合いたいです」「校外学習で、滋賀の知らないところに出かけ学びがたくさんありました」などと喜びを笑顔で話されていました。



【学長式辞】



【代表・卒業証書授与】



【退官講師感謝状贈呈】



【揚げば尊し】



猛暑が続く中、卒業式が行われました。卒業生の方々は素敵な笑顔で式に臨まれていました。卒業生の皆さんが今後、元気に生き生きとそれぞれの場で活躍されることを祈念いたします。取材／岡島・竹元・竹脇・花澤

クラブ紹介

書道クラブ

寄稿

現在45期生9名の部員は、初めての方、長くブランクがあった方、長年書道が続けておられる方など、経験値こそ違いますが、共通して言える事は皆『書く事が好き!』という事です。講師の先生と共に、それぞれの目標を持って練習し学科や年齢を超えて、共に学び・楽しみ・成長できるそんな場所です。目標と言っても『綺麗な字を書けるようになりたい』『大きな文字を書きたい』『色々な書体を書いてみたい』等々、やってみたいと思うことなら何でも OK!



メンバー集合 with 内田先生



活動の様子



はばたけシニア、生き生き楽しく!

大学祭のスローガン

大学祭の作品展示



ステージ演芸の「めくり」

今年の大学祭には、各自の作品出展以外にも、大学入口に掲げられるスローガンや、ステージ演芸の「めくり」も、書道部部員の手によって作成されました。通常ではなかなか書く機会に恵まれない、レイ大書道部ならではの貴重な経験も出来ます。練習日は通常月に2回(2学年が揃う基礎講座の金曜日の午後3時から4時半)。基本は手本を見て書く事ですが、全く初めてといった方にも、筆の持ち方から丁寧に指導して下さるので、安心して取り組みます。

新入生のみなさん!先ずはお気軽に体験入部♪筆も、紙も、墨汁も用意して待っています。

書道部部长 角井 智子 45期地域文化学科

学科紹介

45期 園芸学科A

寄稿

45期園芸学科Aは、男性7名、女性12名、合計19名の構成です。パワフルな女性たちに男性陣が引っ張られて、和気あいあいとやっています。

授業・ボランティア・遊びなど、何をやるにしても、誰一人手を抜かず協力してくれるので、クラス運営はとてもスムーズに運びます。クラブ活動にも、皆さん積極的に参加しています。

園芸学科は、大きく分けると「樹木(果樹含む)」・「花」・「野菜」ですが、クラスメートの中にそれぞれの分野に詳しい人がいるのが我がクラスの特徴です。講師の先生から教えていただくのはもちろんですが、クラスメートからもいろいろな知識を吸収することが出来るので、大変ありがたく感じています。



大学祭にて

また、クラス内にグループラインが多いのも特徴です。事務的な連絡だけでなく、クラス内の交流、大学祭、地域体験学習、クラスホームページの更新など、情報共有や連絡事項の伝達にグループラインをうまく活用しています。

2年生がスタートし、残り1年となりました。悔いが残らないようにレイカディア大学を楽しみたいと思います。

45期園芸学科A 学科長 榎 純伊知

レイ大中庭で野菜づくり



園芸学科A 月1回の山登り

学科紹介

45期 園芸学科B

寄稿

45期園芸学科Bは男性8名、女性9名合計17名のクラスです。クラスのスローガンは「育まん、学びと絆、園芸B」で、クラス発足時に皆で決めたものです。このスローガンのもと学生生活を送った1年間の我々の成果を紹介します。

園芸Bのメンバーはすでに花・野菜・庭木・盆栽などを趣味として楽しんでいる方が多く、授業では専門的な突っ込んだ質問が飛び交い、野菜づくりや剪定などの実習も熱心で、各自の学びは深まってきています。

そして、クラスの絆が発揮されたのは大学祭でした。大学祭への取り組みはTシャツづくりからスタートしました。一人ひとりが絞り染めに初挑戦して作ったオリジナルTシャツを着てステージ演芸に出演し、「大きな古時計」の合唱にチャレンジしました。また、クラス展示では、盆栽、寄せ植え、夏野菜などメンバーの多彩な作品が教室を飾り、園芸学科らしい展示と来場者に好評で、TVニュースでも放映されました。クラス展示を全員が知恵を出し合い工夫しながら、作り上げていく姿に絆の強さを感じました。このように45期園芸学科Bの「学びと絆」はこれからさらに育まれていくことでしょう。

45期園芸学科B 学科長 大西 正泰

育まん、学びと絆、園芸B



ステージ演芸



大学祭作品展示

46期学生募集に関する活動報告

学生募集プロジェクトリーダー 金守 一郎

まず初めに「第46期の学生募集」へのご支援・ご協力に心よりお礼を申し上げます。

46期の応募者は昨年(45期)の「191名」を上回る「195名」でした。特に「園芸学科」は久々に定員を確保でき、「びわこ環境学科」の応募者も定員を超えることができました。「地域文化学科」、「健康づくり学科」は3年連続の抽選となつてしまい、学ぶ意欲のある方の機会を奪う残念な結果となりました。落選者が次年度の学生募集へのモチベーションを維持できる対策の必要性が大きくなってきたと感じられます。

46期学生募集では「公開講座」、「学科見学会」とも昨年より参加者が減少しましたが、それでも200名の方が参加されました。レイ大を実体験し、卒業生との「ぶっちゃけ座談会」で本音の話を聞くことは学生募集活動の大きな柱になってきたと感じています。また、今回は2年間のカリキュラムをホームページに載せたことで入学希望者のレイ大への理解に繋がったと思います。

最後になりますが、この結果に満足することなく、同窓会、えにしの会、卒業生、在学生および事務局との連携をさらに深め、47期の学生募集がより活発な活動になることを願います。

1 応募状況 (草津キャンパス)

	定員	応募者	昨年
園芸学科	50名	50名	40名
陶芸学科	25名	28名	35名
びわこ環境学科	25名	32名	24名
地域文化学科	25名	49名	46名
健康づくり学科	20名	36名	46名
合計	145名	195名	191名



2 公開講座参加者 (草津キャンパス)

実施日①	参加者	実施日②	参加者	合計	昨年
6月21日	22名	7月5日	21名	43名	59名

3 学科見学会参加者 (草津キャンパス) 学科見学会は募集活動の大きな柱

学科	実施日①	参加者	実施日②	参加者	実施日③	参加者	合計	昨年計
園芸	5月15日	12名	6月3日	20名	6月12日	18名	50名	35名
陶芸	5月14日	3名	6月10日	8名	7月17日	9名	20名	27名
びわこ環境	5月8日	8名	6月19日	5名	7月10日	6名	19名	32名
地域文化	5月21日	15名	6月18日	11名	6月25日	8名	34名	34名
健康づくり	5月28日	7名	6月24日	12名	7月1日	10名	29名	61名
合計		45名		56名		51名	152名	189名

4 入学許可者結果 すべての学科で定員達成

学科名	定員	入学許可数	次点
園芸	50名	50名	9名 (地文と健康の第2希望者)
陶芸	25名	25名	3名 (リカレント)
びわこ環境	25名	28名	0名 (リカレント4名除く全員)
地域文化	25名	30名	0名
健康づくり	20名	25名	0名
合計	145名	158名	

第14期サポートの会スタート

第14期サポートの会代表 金田 博司

14期サポートの会の活動が始まっています。

今期の活動目標として、以下の3本の柱を据えて取り組みます。

1. 学科部会の新設

学科部会とは、役職者しかいなかった学科を部会に昇格させて、同じ出身学科の新規会員全員が3年間所属する部会です。会員一人ひとりがサポート活動をする場、集う場、交流する場を目指します。

2. 文書管理と情報伝達の見直し

アクセスが容易で引継ぎしなくてよいアーカイブ作りをIT化で行い、役職者の負担を軽減します。また、会員との情報のやり取りを学科部会に一本化し、スピード化と正確性の向上に取り組みます。

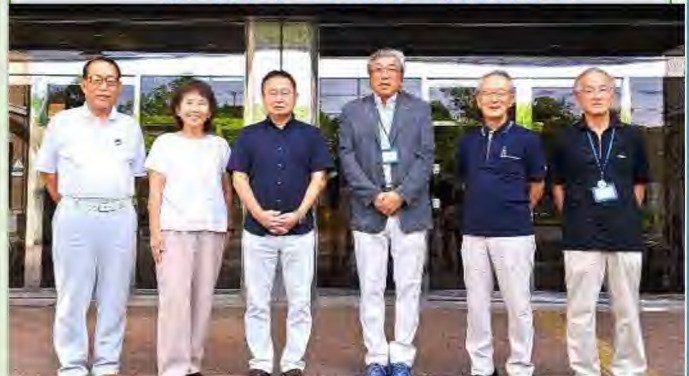
3. サポート活動の質の維持向上

3年後にはサポートの会へ入会される方の男女比が同じになる見通しです。この急激な変化を各部会や会員個人が認識し、今から活動方法や内容に反映して行くことが重要だと考えています。

私達は、これらの活動を通し、コロナ禍で草津キャンパスサポートの会に生じた課題を払拭する1年にします。またレイカディア大学の絆・人の繋がりを大切に、会員自らが楽しむ活動を目指して参ります。何卒、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

学科部会 新設!!

第14期サポートの会 三役の皆さん



佐川さん 石津さん 内藤さん 金田さん 山本さん 小森さん

代表	金田 博司 (43期園芸学科B)
副代表	内藤 義之 (44期地域文化学科)
総務代表	山本 眞 (43期地域文化学科)
総務担当	小森 慶宣 (43期健康づくり学科)
総務副代表	石津 栄子 (44期健康づくり学科)
学生募集プロジェクト	
リーダー	小森 慶宣 (43期健康づくり学科)
サブリーダー	佐川 文明 (44期園芸学科B)

(敬称略)

編集後記:

卒業式、入学式が半月の間に行われ、往く人来る人のさまざまな思いを取材することができました。「広報情報部会」は、この10月から第14期となりました。実際に編集してみると紙面づくりは結構大変で、今更ながら先輩方の苦労を実感しました。今後とも皆さまに楽しい情報発信ができますよう努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。(K.O)

発行: 滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス サポートの会

編集: 草津キャンパス サポートの会 広報情報部会

〒525-0072 滋賀県草津市笠山 7丁目 8-138

県立長寿社会福祉センター内

TEL: 077-567-3901 FAX: 077-567-3906

http://lacakusatsu.com/1-supportai/index.html

